

令和3年度 学校関係者評価委員会評価

- ・ 評価者 ・ 近隣小学校校長先生 1 名 ・ 長生学園理事 1 名
・ 保護者会会長 1 名 ・ 姉妹園園長 2 名

- ・ 6 月 23 日、10 月 25 日に公開保育を行ない参観していただきました。
- ・ 3 月 1 年間の評価まとめ（コロナ禍のため書面にて）

評価項目	評価 (本園の行った保育活動についてご意見、ご感想)
1 環境構成 について	<ul style="list-style-type: none">・ 子どもたちがそれぞれの環境の中で自分から興味を持って主体的に活動できる環境だった。・ 物的環境と人的環境のバランスが上手くとれていた。・ 廃材を使う活動は形を認識するための良い活動だった。・ 季節に応じた活動、保育室の環境への配慮を丁寧に行っていた。・ 安全・安心の確保を基本として子どもたちが快適に、楽しく学び育つ可能性を保障しようとする園の姿勢は素晴らしい。・ 子どもの興味関心により日々が変化すべきものであるため振り返り時の課題になってくる。
2 保育教諭の 援助・言葉が けについて	<ul style="list-style-type: none">・ 笑顔で明るく対応していることが、子どもたちに安心を与えのびのびと自分らしさを伸ばしている。・ 一人ひとりの子に寄り添っている姿がカリキュラム、お便りでよく伝達されている。・ 補助教諭の先生も活動に困っている子にそっと寄り添っていた。・ 様々な言葉を発する中において、耳を傾ける姿勢や活動展開を盛り上げる引き出しをしっかり持っている。・ 自分たちで考えを出すように見守る姿勢や言葉がけが良い。・ 発達段階や児童の特性をよく理解したうえで、丁寧な準備ときめ細やかな指導・支援が進められていた。
3 子どもの様 子で良かった ところ	<ul style="list-style-type: none">・ 活動に主体的に取り組んでいた。・ 自分らしく工夫したり楽しんで廃材遊びを行い、集中して取り組んでいた。・ 先生の指示や支援をよく理解している。・ 自分本位な言動がほとんど見られないところ。・ 思考力・協同性での関わりを感じ日々の保育の重要性・取り組みであることが伝わってきた。

評価項目	評価
その他ご意見・ご感想として	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃材を使うことはいろいろな意味で良いこと（身近なものの再利用）なので引き続き取り組んでいただきたい。1年間の振り返りの紙面に参観時の活動のその後が記述されていなかったのが残念だった。 ・ 姉妹園ではありながら、各園の保育理念や目指す子ども像等を改めて聞くことによりその保育理念に添った独自の取り組み方法の重要性を感じました。 ・ 配布物の資料等が膨大で詳細なもので感心するとともに驚いた。とはいえ働き方改革のご時世でもあるので、先生方の負担を軽減しながら効率の良い評価や教育活動を推進いただければさらに素晴らしいと思います。 ・ 今後も園児や保護者に寄り添った日々の保育をお願いします。

以上のような評価をいただきました。

- 学校関係者評価委員会の皆様、1年間ご協力いただきましてありがとうございました。
- 職員間で来年度に向けて、さらに質の高い保育を目指し一人ひとりが目標を新たに立て直して参りたいと思います。